



moderato

社会福祉法人藤沢育成会

2002年4月23日 第3種郵便物認可(毎月3回5の日発行)
2020年2月27日発行 SSKW 増刊通巻5027号

【モーデラート：中くらいの速さで(音楽用語)】
Vol.84



■「更なる拠点を目指して~2020年度の藤沢育成会~」
— 各事業所施設長・所長、2020年度の抱負を語る …… P2-P3

【特集】それぞれの My Life

— 藤沢育成会と「ライフステージ」…… P4-P5

■新規事業所紹介「アポロ」…… P6

■「Samu's Voice」：理事長コラム …… P7

■「ますます華麗に 節子の部屋」：西條節子さんコラム …… P7

■「あっと！」表紙解説 …… P8

2002年4月23日 第3種郵便物認可(毎月3回5の日発行)
2020年2月27日発行 SSKW 増刊通巻5027号



PROFILE
蘆田知枝さん
よし介工芸館

『あっと！』 日常の中で見つけたアート

羊毛フェルトを
ニードルという
特殊な針を使って
チクチク刺して

玉の形に
していくます。

さまざまな色の
フェルトをおり交ぜ
大きいサイズや
小さいサイズの
フェルト玉を
たくさん作ります。
柔らかい触り心地と
鮮やかな色使いが
春を感じますね。

石田友基
よし介工芸館

●編集／いわゆ【(社福) 藤沢育成会 施設利用者家族会】
●〒251-0010 藤沢市弥勒寺2-7-18 (細井あおぞら内) TEL0466-25-5551 FAX0466-25-5556
●責任者／石川 修
●(社福) 藤沢育成会URL ◇ <http://www.t-fukusei.or.jp/>

●発行所 〒157-0073 京都府田谷区砧6-26-21
●特定非営利法人障害者研修定期刊行物協会
●定価50円

2020年度 各事業所施設長・所長の抱負

「更なる拠点を目指して」 ～2020年度の藤沢育成会～



藤
沢
育
成
会



「街へ！街へ！もっと街へ！」



倉重 達也
副理事長
+
湘南あおぞら
施設長

2020年度は昨年度に引き続き、「街へ、街へ、もっと街へ」をテーマに利用者が地域に出る機会を増やしていくと考えています。その手段として自主製品の種類を増やし、数量も多くしていきます。

昨年度は、新製品として「手ぬぐい」と「エコバッグ」の制作の検討と試作をおこないました。手ぬぐいは、数は少なかったのですが大変好評で、すぐに売り切れ状態になりました。エコバッグはレジ袋有料化に合わせてただいま試作中です。

今年度は、この新商品と今までの葉書、メッセージカード、ポチ袋、オリジナル割り箸と合わせていろいろな場所に販売に出かけて「湘南あおぞら」を地域の皆様に知ってもらおうと思います。
応援、よろしくお願ひします。

「PAL・ぱる・仲間」

立場が変わりながら、3度目のサービスセンターぱる。今年度より副所長となりました波多江です。よろしくお願ひいたします。

新年度を迎えるにあたり、約10名が巣立ち、ほぼ同数のPAL（ぱる=仲間）が加わりました。これまで事業所が積み重ねてきたことを大切にしていきながら、新しいPALの輪を広げていきたいと思います。

2020年度のぱるは「一人ひとりの要望に合った暮らし方の提案（GH部署）」、「受け入れ年齢の拡大（子ども支援部署）」、「支え手・担い手の更なる充実（ヘルパー部署）」を柱にしながら、皆さまの地域での暮らしが少しでも豊かになるような努力と工夫をしていきたいと思います。

今年度もサービスセンターぱるをよろしくお願ひいたします。



波多江 努
サービスセンターぱる
副所長

「ひとつずつ成果に」

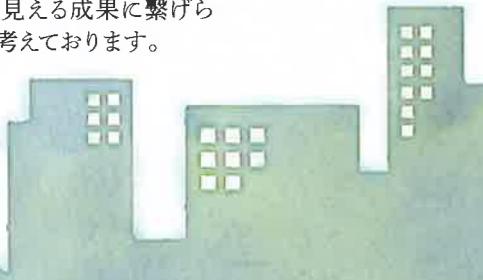


石川 歩
法人事務局長
+
サービスセンターぱる
所長

2020年度の藤沢育成会の3つの目標は、①職員の資質向上のため「支援力」を高める②質の高い支援を協働できる組織の強化③質を高める環境整備のための再整備資金を意識した事業運営です。

事務局として、上記の目標遂行のため、利用者支援の新たな可能性や働き方改革に基づく職員環境や規定の整備、安定的かつ継続的な事業運営に向けた運営方針や資金計画の策定など、各事業所と協働し実行します。

また、ネクストプランⅡを着実に遂行しつつ、いんくるツアーや藤沢市役所での物販、学校との連携などの新たな試みを実践し、利用者、ご家族、地域のみなさまと共に、インクルージョンふじさわを一つずつ目に見える成果に繋げられたらと考えております。



石塚 和美
湘南セシリ亞
施設長
+
みらい社
施設長

「地域とともに」

4月に湘南セシリ亞、みらい社の施設長となりました石塚和美と申します。湘南セシリ亞は今年で設立32年目。生活している利用者一人ひとりにとって住みよい環境づくりをしていきます。みらい社は、「みらい社品質の向上」を継続し、企業への就労を目指すとともに、新しい作業としてパン製造販売開始にむけて取り組みます。湘南セシリ亞・みらい社ともに、地域の行事など積極的に参加してそれぞれの魅力を発信していきます。利用者も職員もチャレンジ！



倉重 達也
副理事長
+
湘南あおぞら
施設長

「地域とともに」

「更なる地域拠点の充実を目指して」

～2020年度の藤沢育成会～

前年度から引き続き、よし介工芸館とアートスペースわかくさを担当します。

昨年度は、もともと一つの事業所だったよし介・わかくさが、それぞれ独立した事業所になるために、職員や組織の動きを組み立て直し、利用者への支援の質・量を保ちながらも、職員が働きやすく、やりがいをもって元気に仕事ができるよう、仕事の優先順位を精査して整理してきました。

今年度は、それをさらに推し進め、個々の支援員の資質の向上と職員集団のチームとしてのスキルアップを、同時に、利用者の活動がより社会とつながり、多くの人に知ってもらえるよう、作品・製品の売り方や、絵画レンタルの広報などにも、力を入れていきますので、皆様にもお力添えをお願いいたします。



妹尾 貢
よし介工芸館
+
アートスペースわかくさ
施設長

「人にやさしく、人はやさしく」

昨年4月に着任してはや1年。振り返ると、多くの人たちに支えられ学びながら駆け抜けた1年でした。

昨年度は「和衷協同」（わちゅうきょうどう：心を合わせて仕事に取り組むこと）を掲げ、人材の定着や修繕に取り組みました。

2020年は、湘南ゆうき村設立25年目を迎え、分場アポロが「アポロ」として単独施設となる節目の年です。湘南ゆうき村並びにアポロでも、先人たちが大事にしてきた想いは、「人にやさしく、人はやさしく」という、人への関わりや事業所への愛着です。

今年度も引き続き「和衷協同」を掲げ、支援と事業の透明性や防災及び減災対策等に取り組みます。

世の中は、前例のない時代のうねりに直面しています。事業所の管理者として、危機管理意識を高めて「ALLしゅうき村・新生アポロ」となって一丸で精進していきます。よろしくお願ひ致します。



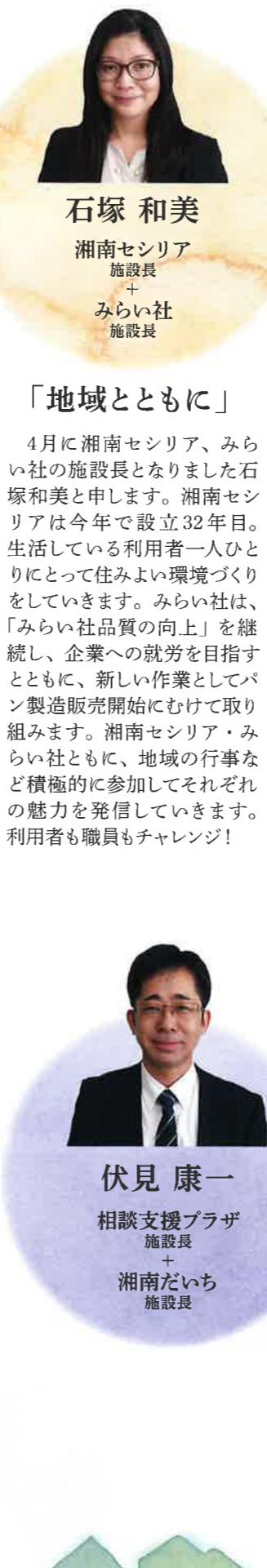
三島 悟
湘南ゆうき村
施設長
+
アポロ
施設長

「果敢に謙虚に」

伏見と申します。2020年度も引き続き湘南だいちと相談支援プラザの施設長を担当させて頂きます。どうぞよろしくお願い致します。

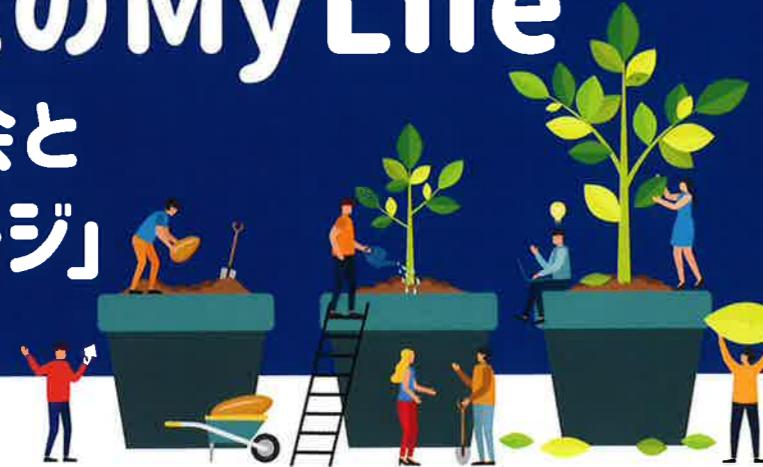
両事業所とも六会地区にある事業所ですので地区の特性を踏まえた連携をし、今まで以上に地域に根差した事業展開を進めていきたいと思います。だいちでは地域の資源等を利用して運動や社会体験をする機会を増やしていきます。また相談支援プラザは拠点を大きくし、年齢や障害種別に問わらず誰でも相談出来る場所としていきます。

福祉のサービスは今まで以上にもっともっと工夫しなくてはならないと感じています。私たちも常に新しい取り組みにチャレンジし続け、誠実で果敢に謙虚に一步づつ進んでいきたいと思います。



それぞれのMyLife

藤沢育成会と 「ライフステージ」



育つ

湘南だいち：ぶれっじ

児童発達支援（3歳～6歳）

育つ

サービスセンターぱる：星の村 カラフル プリズム

放課後デイサービス（6歳～18歳）

3
歳

7
歳

15
歳

18
歳

40
歳

60
歳

65
歳

繋がる

こども相談室ぶれっじ

障がい児計画相談（3歳～18歳）

楽しむ

湘南ゆうき村

サービスセンターぱる

移動支援

移動支援・行動支援（実績としては2歳～）

ライフステージの変わり目で 途切れない支援を

ネクストプランIIプロジェクトでは昨年度、「ライフステージに添った支援体制検討プロジェクト」の中で、どうやったら途切れない支援ができるか、検討を重ねてきました。

その中で浮かび上がった問題の一つが、未就学→学齢期と、学齢期→成人期の、「福祉↔教育」の切り替わり時期のつながりの課題です。

2020年度は、この2つの「ライフステージの変わり目」を安心して迎えられるために、我々に何ができるか、様々な角度から検討していくと考えています。

（社福）藤沢育成会は、障がいがあってもなくても、安心して暮らし続けられる街づくりを目指し、ライフステージの変わり目にも途切れないと支援ができるよう、様々なサービス拠点を創出してきました。今回は、たくさんあるサービスの拠点を、ライフステージごとに並べて紹介したいと思います。藤沢育成会では、未就学児の通う、児童発達支援センターぶれっじの通園と相談事業、学齢期からは放課後等デイサービス（小、中、高）、15歳からはグループホーム、18歳からは生活介護や就労移行・継続支援など、年齢ごとの重なりをもった、サービスを展開しています。

活動する

湘南あおぞら 湘南セシリ亞

日中一時支援事業（18歳～）

創る

湘南ゆうき村 アポロ よし介工芸館 アートスペースわかくさ 湘南だいち：いとぐるま 湘南あおぞら 湘南セシリ亞

生活介護事業（18歳～）

繋がる

相談支援プラザ：ふらっと

計画相談 藤沢市委託相談（18歳～64歳）

繋がる

相談支援プラザ（65歳～）

居宅介護支援

藤沢市六会包括支援センター（65歳～）

包括的支援 介護予防マネジメント

働く

みらい社（18歳～）

就労移行支援／就労継続支援B型／就労定着支援

活動する

湘南ゆうき村デイセンター（65歳～）

通所介護・訪問介護・介護予防通所・介護予防訪問

暮らす

黒崎ホーム（15歳～）

共同生活援助

湘南あおぞら（15歳～）

短期入所事業

湘南ゆうき村（18歳～）

居宅介護/重度訪問介護

暮らす

湘南あおぞら 湘南セシリ亞（18歳～）

施設入所支援

湘南セシリ亞 湘南だいち：はんもっく（18歳～）

短期入所事業

(社福) 藤沢育成会 生活介護事業所

アポロ

アポロの1日/

9:30
●来所
●身支度

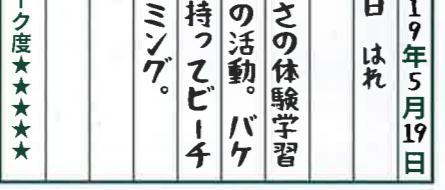


あはようございます！

毎週月曜日は
イラシの作業



10:00
●午前活動



11:45
●配膳
●昼食



12:30
●歯磨き
●昼休み



13:30
●午後活動

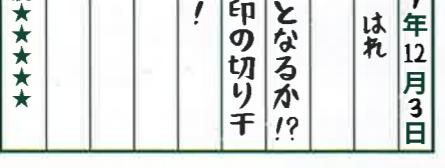
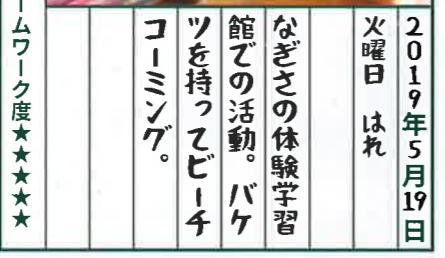


14:40
●お茶タイム



15:30
●身支度
●退所

4月より、湘南ゆうき村分場アポロから「アポロ」として単独化になりました。今回はそんなアポロのとある1日を絵日記風にご紹介いたします。
思わず微笑みたくなる皆さんの魅力に注目です！



Samu's Voice 20

社会福祉法人藤沢育成会 理事長 石川 修



初めての「法人合同防災訓練」

25年前、1月17日未明「阪神淡路大震災」が発生。衝撃的映像で都市型大地震の恐怖が記憶に残る。法人設立から30年の今、様々な見直しが進む中、市内に転々と事業所がある育成会は1か所で運営する法人と異なる難しさがある。災害時、情報共有は…、職員派遣は…、避難の方向・方法は…など課題は山積。だが、現状は事業所単位の避難訓練は義務だが法人内相互関係は言及なし。法人内には利用者と接点のある職員が他にもいる。協働すべき…だが…。一方、行政から障害者避難所の要請。障害者は障害原因によって異なり、一括りに

“障害者避難所”としても課題は解決しない。実態が伴わないと困るのは当事者。私たちはそこにも責任を持てる法人でいたい。だから法人全体=各事業所間を結ぶ災害時訓練が必要だ。課長会議が企画して初めて集合、連絡調整に絞った合同訓練を実施した。今後その結果を集約しどう推進すべきか検討する。市内に10数か所ある事業所を束ね、障害者を受け入れられる準備が必要だ。個人情報保護等を視野に入れ行政当局とのコラボレーションも。初めてのチャレンジで、先を見据え行動を共にする方たちとのコラボを願う。

ますます華麗に
節子の部屋

藤沢育成会後援会『いづみ』会長
西條 節子

「最終回」

藤沢育成会を誕生させてから、皆さんに励ましていた
だきながら歩きまわり、また、走りまわって、気がつい
たら90歳を超えていました。
30年後は? との問い合わせます。
育成会の皆さん、支える支援員の皆さんの繋がりが
大きな輪になっていけば、二度と戦争のおきない平
和な地球を守っていけるでしょう。そして、藤沢の
街の皆さんに安心してこの子たちを託していくこ
とを確信しています。
長い間ご愛読ありがとうございます。

社会福祉法人藤沢育成会後援会いづみ チャリティコンサートのご報告

1月19日（日） 静岡県の御殿場市にある社会福祉法人 富岳会の和太鼓チーム「富岳太鼓 竜神組 雷神組」をお迎えして、後援会「いづみ」主催のチャリティコンサート「新春 富岳太鼓の響き」が開催されました。

当日は雲一つない晴天となり、この季節の割にはあたたかな陽気の中、速報値で約800名の方が鑑賞にご来場されました。演奏は、ご覧いただいた方も多いと思いますが、迫力満点かつ、ドラマチックな展開で、90分があっという間に感じられました。

演奏をご覧になった皆様からは、「想像以上の太鼓の音の迫力に圧倒された」「演奏している皆さんの表情が輝いているのを見て、感動して涙が出た」などの感想を寄せいただきました。

また聖園女学院中学校・高等学校から12名のボランティアと2名の引率の先生がお手伝いに来てくださいました。

ご来場いただきました皆様、ならびにイベントの開催、広報にご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。

